

障登PT 山下 宣郎（大阪たつの子勤労者山岳会）

毎年9月23日は国際の定めた「手話言語の国際デー」です

「手話言語の国際デー」は2017年12月19日に国連総会で決議されました。決議文では、「手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国が社会全体で手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進すること」とされています。また、9月23日は1951年に世界ろう連盟が設立された日です。※1
「手話が言語である」ことへの認知を広めることを目指すために、今年も市民・地域・社会をひとつにチャレンジプロジェクトを立ち上げ、9月23日に全国各地の名所や施設を青色に、ライトアップイベントが行われました。障登PTとしては、労山会員の皆様方に手話言語のことを知っていただき、聴覚障がい者にとって安心安全で、楽しく登山ができるように、さまざまな課題に取り組んでいきたいと思っています。引き続きご協力とご支援をよろしくお願いいたします。



ブルーライトアップされた大阪城
(写真提供：たつの子労山 安倉さん)



こんにちは※2



ありがとう※2

「こんにちは」「ありがとう」は、山ですれ違いのとき、よく使う挨拶です。「こんにちは」「ありがとう」の手話を覚えていただければ、山仲間の輪が広がります。

以上

出典) ※1 全日本ろうあ連盟より引用 ※2 イラスト作者しらたさん (illustAC より引用)
注釈) 障登PTとは「障がい者の登山学校参加に向けてのプロジェクト会議」の略称

救助隊 雪山搬出訓練のご案内

2023 年度 雪山搬出訓練を下記要領で実施します。

皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時 2024 年 1 月 28 日(日)8時～14 時頃
- 集合場所 比良正面谷登山口トイレ前付近(イン谷口上部の駐車スペース)
- 内容 雪崩事故発生後の捜索・掘り出し、梱包・搬出。ほか
- 参加対象 労山会員ならどなたでも可。ただし参加内容については経験や技量に応じてこちらで判断する場合があります。
- 注意事項 自己の安全を確保できる方に限ります。
ビーコン操作方法についてはお教えしません。事前に習得しておいてください。
- 装備 12 本爪アイゼン、ビーコン、スコップ、ゾンデ棒、ハーネス、ヘルメット、ピッケル or
ストック、一般冬山装備、登攀装備、無線機(あれば)
- 申し込み先 1月21日までに、下 URL または QR コードのフォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/DcsNhrLjNriSysuY9>

※訓練用のシートが不足しています。不要なテント、ツェルトの寄付も募ります。

※なお気象状況により、内容・開催地が変更になる場合があります。



2024年度連盟費算出用 各会組織数報告



提出をお願いします！ m(_)m

組織部 浜田光国

山は紅葉に彩られる登山の季節になりました。みなさんの会では秋の山登り(ハイク)例会山行時に仲間を求めている一般登山愛好家に公開して安全登山教育の指導や入会のお誘いをしているでしょうか。

今年も、「各会の 11 月末現在の組織数」の提出をお願いします。新型コロナの影響もあり話し合いの機会が少なくなっているかも知れませんが、会議で話し合っ来年度の組織数を下記の「2024 年度連盟費算出用_各会組織数報告書」に会名・組織数・平均年齢等を記載し連盟事務所の会議等時に提出(浜田のボックスに投函)するか、浜田のアドレス(owaf2006hamada@yahoo.co.jp)へ各組織数等の項目についてメール、又は連盟事務所へ郵送・FAX(06-6467-8545)して下さい。

組織数提出の〆切は12月14日(木)に致します。(全国連盟への提出期限は 12 月 22 日) 一つの会でも提出を忘れてしまうと大阪労山の各会の組織数報告を全国連盟に提出することが出来ません。各会のご協力を切に切にお願い致します。

連盟費(全国・大阪)の算出に重要な組織数の報告です。この組織数が各会の2024年度の連盟費の基準になりますので、各会で十分話し合っ組織数を提出して下さい。組織数が昨年と同数の場合でも、会名・組織数の提出をお願い致します。尚、報告後に来年に会員数が減少しても、提出した人数分で連盟費を徴収しますので、ご注意ください。

★ 大阪府勤労者山岳連盟

〒553-0006 大阪市福島区吉野 3-2-35 一般社団法人大阪宣伝センター機関紙会館内
FAX 06-6467-8545 TEL06-6467-8544

----- 切り取り -----

「2024 年度連盟費算出用_各会組織数報告書」

提出 _____ 月 _____ 日 _____ 氏名: _____

会 名 _____

来年度の組織数 (_____ 名) 男性(_____ 名) 女性(_____ 名)

平均年齢 _____ 歳

女性委員会ページ



☆女性委員会とダイヤモンドトレイルと豚汁

葛城山の豚汁隊の誕生と現状……

かつて、豚汁の仕込みに夜中まで多くの時間が費やされ困った事がありました。女性委員会へのヘルプ要請が出た時、乾燥野菜研究中の委員会が諸々の意見がありながら引き受け、手伝う中で、乾燥野菜の利用で豚汁作成に費やしていた時間を大幅に短縮し、尚且つうまみが増すという利点が発揮されています。

ということで、女性委員会のメンバーは、様々な具材を事前に乾燥させて準備し担当労山に届けられます……今回の葛城山 40k 中継(20K 終了) 地点での豚汁担当は、吹田労山・八尾山の会・西沢労山・キタロウが、中継受付のくすのき山の会共々集い担当していました。

女性委員会の発刊物である「干し野菜山ごはん」・是非ご利用下さい……

干しだいこんステーキ 材料 (4人分) (☆バルサミコソースで味わう！)

干しだいこん (1.5mm厚さ) 4枚、バター (個包装 8g) 2個、

バルサミコ酢 大さじ 1杯半、しょうゆ 少々、はちみつ 小さじ 1/2

クリームチーズ (個包装 18g) 2個、レモン果汁・くるみ (ナッツ類) 適宜

<下準備>だいこんは 1.5mm の輪切りにし、1~2 日乾燥させる。



<作り方>

- ① フライパンにバターを焦がさないように熱し、アルミホイルでふたをしだいこんの両面をこんがり蒸し焼きにする。
- ② クリームチーズ・はちみつ・レモン果汁は合わせておく。
- ③ バルサミコ酢を鍋はだから入れ、弱火で煮つめしょうゆを入れて火をとめる。
- ④ だいこんの上に②のをせ、鍋に残ったソースをかけて、②にくるみをのせる。

28期冬山ハイキングセミナー 受講生募集

歩き方の基礎から、装備、食料計画、テント泊までを習い、山の楽しさや感動を多くのおみなさんに知ってもらうための講座です。夏とは一味違う冬山の楽しさ、美しさを感じてもらえればと思います。

・受講資格

冬山のハイキング（登山）の基礎を学びたい健康な方

※開校日時時点で20歳以上、60歳未満の方

※協調性のある方

・募集人数 10名

・費用 23000円、労山会員(3口以上) 20000円

各山行費用（交通費、食費）は別途必要です。

・座学会場 大阪府勤労者山岳連盟事務所 TEL 06-6467-8544

19:30~21:00

スケジュール

日時 場所		内容	備考
12/6(水)	開校式 第1回座学	装備説明	受講に必要な装備の説明をします。
12/13(水)	第2回座学	読図	*19時~21時です 地形図の読み方をみっちりします
12/17(日) 場所未定	第1回実技	読図	コンパスの使い方、地形図の使い方 の実地訓練です
2024年 1/10(水)	第3回座学	計画書+食料	なぜ計画書が必要か
1/14(日) 六甲山・蓬萊峡	第2回実技	歩き方とアイゼント レーニング	砂場を雪に見立てて、歩き方の練習 をします。6本爪アイゼン必要
1/31(水)	第4回座学	気象	天気予報の活用
2/4(日) 比良	第3回実技	雪を歩く	雪山をハイキング
2/7(水)	第5回座学	応急手当	冬山での応急手当
2/17-18(日) 赤坂山	第4回実技	雪中泊	冬のキャンプ場に泊ってみま しょう
2/27(火)	第6回座学	修了山行の打合せ	
3/3(日)	予備日		
3/15夜~17 西穂高・丸山	第5回実技 修了山行	雪山テント泊	金曜夜発です。通年営業の小屋の 横でテント泊をします。
3/26(火)	修了式		

※実技の実施場所は、天候・積雪状況などにより変更になる場合があります

大阪労山「山の教室」

今年度は徐々に事務所で対面での講座を復活させていきます。また可能なものはリモートも併用していきます。事務所だけの座学、リモートのみ、事務所とリモート併用、実技の4種類になりますのでご注意ください。受講履歴は事務局で管理されていますので、各会の中で受講履歴の把握等が必要であれば下記アドレスに遠慮なくお申し付けください。
kyouikusoutai@osaka-rousan.com

◆今年度日程

日程	科目	種別	主講師	主担当	受講料	定員
4月12日(水)	春山の気象	リモート	河野仁	高田和孝	¥500	—
4月18日(火)	ハイキングレスキュー 入門編	座学	日高博	木村治朗	¥500	15
4月23日(日)	ハイキングレスキュー 入門編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	15
4月25日(火)	パーティー論リーダー論 入門編	リモート併用	中川和道	三宅康文	¥500	—
5月9日(火)	ハイキングレスキュー リーダー編	座学	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月14日(日)	ハイキングレスキュー リーダー編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月20日(土)	地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
5月21日(日)	地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
6月13日(火)	遭難事例研究(無雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
6月14日(水)	応急手当 入門編	座学	柳川憲一	木村治朗	¥500	20
6月20日(火)	夏山の気象	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	20
7月11日(火)	遭難事例研究(無雪期) 応用編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
8月30日(水)	Alp' インクライミング'のための制動確保 入門編	座学	中川和道	木村治朗	¥500	12
9月10日(日)	Alp' インクライミング'のための制動確保 入門編	実技	中川和道	木村治朗	¥1,000	12
10月3日(火)	パーティー論リーダー論 応用編	リモート併用	中川和道	三宅康文	¥500	—
11月11日(土)	地形図の読み方 スキルアップ編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月12日(日)	地形図の読み方 スキルアップ編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月14日(火)	遭難事例研究(積雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
12月12日(火)	遭難事例研究(積雪期) 応用編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
12月19日(火)	冬山の気象	リモート併用	高田和孝	山本賢治	¥500	—
1月16日(火)	山の病気予防	座学	中川和道	木村治朗	¥500	15

◆11月・12月の講座

➤ 地形図の読み方(スキルアップ編)

日時: 11/11(土) 13:00~17:00(座学) 11/12(日)9:00~15:00(実技)

場所: 11/11(座学) 連盟事務所 11/12(日) 近郊の里山

費用: 各講座 1,000円

申込: <https://ws.formzu.net/dist/S31296011/>



※座学と実技をセットで受講ください。〔片方のみの受講はできません〕

入門編を受講後、さらに読図のスキルアップを目指している方向けの講座です。道標が無くて、踏み跡が消えていても、自分の現在位置を把握しながら正確にルート維持できるようになることが目標です。今はGPSを利用してスマホでも登山中の現在位置が分かるアプリがありますが、地形図を読む力は予期せぬ事態に対処する上でも必須です。この講座では、周りの状況も判断しながらルートを考え、地形図とコンパスを使ってルートを維持する力を磨きます。座学は、土曜日の午後、途中休憩をはさみながら4時間ほどの予定です。次のような内容の学習を考えています。

- ・自分がいる現在地を判断するための方法を、いろいろなパターンの場合で考える。
- ・目的地までのルートを、周りの状況も把握しながら地形図上で考える。
- ・ルートを間違いやすい（道迷いしやすい）地点を、地形図上で読み取る。

◇申込みの一応の締め切り 10月26日（木）……下記の通り、座学の予習課題があるため。

*座学では、事前にいくつかの課題について予習をしていただきます。座学当日の学習がより深まるようにするためです。予習ですので分からないところがあっても、何も気にする必要はありません。課題はメール添付または郵便でお送りします。

*このスキルアップ編を受講できるのは、入門編（2016～2018年の単発講習会、2019年以降の「山の教室」の読図入門編を含む）の座学・実技を受講された方、または、同レベルの読図力をお持ちの方です。

*入門編を受講された方を優先しますので、入門編を受講されていない方については、申し込んでいただいても仮受理となります。人数が定員を超える場合には、申し訳ありませんが受講できないことをご了解ください。

➤ 遭難事例研究（積雪期入門編）座学

日時：11/14（火）19:30～21:00

場所：連盟事務所とリモート講座（Zoom）併用

費用：500円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S17646126/>



他人の山岳遭難を自分の教訓にして、登山の安全性を飛躍的に向上させていきましょう。OWAFの仲間の事故や、他の山岳会の遭難の分析法と教訓の抽出の例をいくつか紹介します。当日はツリー分析という分析手法を紹介します（下図参照）。初めてのの方は、どんなものか、お気軽に、ぜひ見に来て下さい。

事務所では、ツエルトをかぶって猛吹雪から生還する実技演習を行いますので、ご期待してご参加下さい。

文献1、2を事前に読んでおくと講座が聞きやすいです。このツリー解析を会得できたら、次は実用コースにご参加下さい。

[文献1] 労山大阪、事故事例集『事故防止は仲間の知恵で』2021年発行。

2014-1（100P） 「場面の切り替えに失敗 アイゼンはずしたら転倒」

2013-1, 2（101P） 「ミトンが飛んだ 手に凍傷」 実習

2019-1（102P） 「目出し帽で 顔に凍傷」 実習

[文献2] 「春の爆弾低気圧」から「みろく山の会」の事故。羽根田治『山岳遭難の教訓』ヤマケイ新書2015年 に収録

➤ **冬山の気象 座学**

日時：12/19（火）19:30～21:00

場所：リモート講座（Zoom 使用）

費用：500 円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S31216695/>（11 月より）



冬の雪山を安全かつ楽しいものにする重要な要素のひとつとして、気象条件があります。天気図などの一般に入手できる気象情報から、雪山での気象条件を事前に予測するための基礎的な知識を解説します。

第53回戦跡ハイキング 11月25日(土) 大江山縦走&舞鶴赤レンガ記念館

今回は日帰りで京都府北部、大江山縦走と舞鶴赤レンガ記念館を訪ねます。大江山は大江山トレイルとして赤赤縦走路(西の赤石ケ岳～東の赤岩山の縦走路)が人気していますが、今回はその一部、千丈ヶ嶽～普甲峠を歩きたいと思います。登山のあと、舞鶴市の赤レンガ記念館へ。舞鶴市には、かつて海軍が建設した多くのれんが建造物が残っており、「赤れんが博物館」の建物は1903年(明治36年)に旧舞鶴海軍の魚雷の倉庫として建設されたものです。レンガが建造物の持つ魅力や歴史に触れてみたいと思います。11月はいろいろ行事が盛り沢山ですが、日程に都合がつかましたら是非戦跡ハイキングにご参加ください。参加を希望される方は早めに平和と登山担当の大西清見(泉州労山)まで申し込んで下さい。

日程 11月25日(土) 日帰り、集合時間・場所は参加者で決めます。

コース 25日、マイカーで大阪ー京都縦貫道・舞鶴自動車道ー舞鶴大江ICー鬼嶽
稻荷神社…千丈ヶ嶽…鍋塚…普甲峠ー舞鶴・赤レンガ記念館ー帰阪

定員 10名

費用 約5,000円

申込締切 11月11日(土)

担当：大西清見(泉州労山、TEL・08014603884、e-mail・fwik1887@nifty.com)

「平和と登山」の幟を掲げて扇町公園に集まろう 11月3日(金)午後1時45分 扇町公園

ロシアのウクライナ侵略が治まらないこの時期、イスラエルとパレスチナの戦争が起ころうです。

とに角殺し合いは止めてください。超党派の平和勢力が集結する「11.3おおさか総がかり行動」に参加しよう。

記

と き：11月3日(金・祝) 午後1時45分 1時30分頃集合

と ころ：大阪北区・扇町公園 (JR天満から徒歩4分)

…「平和と登山」の幟が目印、大西、佐々木が入口お待ちしております。

メインスローガン：『輝け！憲法 平和といのちと人権と』

集会内容 ①オープニングコンサート：元「赤い風船」メンバー

②特別スピーチ：清水 愛砂さん(室蘭工業大学・院教授・憲法学)

③立憲野党の連帯挨拶 主催：おおさか総がかり行動実行委員会

集会後パレードを予定

大阪労山連絡先：①佐々木 090-1714-3921 大西 080-1460-3884

23年9月理事会 議事録 23.9.28 開催

組織部

1. 会員拡大のためのアンケート報告（ニュース 10月号 p 20-21）2023年のアンケートのまとめ（その1）、各年度（2009年～5回）の比較（その2）

2. 大阪労山組織担当者会議 報告（ニュース 10月号 p 18-19）

日程：2023年9月7日（木） 午後7時～9時 連盟事務所で実施 参加者：19名
（兵庫労山から理事長など3名、手話通訳2名含む）

①はじめに 大阪労山の組織の現状 ②大阪労山 2022年11月末会員増の会（大阪たつのこ労山、高槻労山）

③兵庫労山組織委員会 兵庫労山及び会員増の会の会員拡大について） ④会員拡大のためのアンケートの結果のまとめ

⑤各会から報告 ※終了後に事務所で懇親会開催（約1時間） 11名参加

バスハイク実施したいが旅行業違反にならないかと質問あり

（大見事務局長調べ）結論的には 違反では無い。大阪労山の企画で一番気をつけないと行けないのが 冒険学校です。

以下の3つに全て当てはまると違反です

（1）反復継続性； 定期的に開催している

（2）募集の不特定多数性； 会員以外に呼びかけている

（3）営利性：対象となるのが、宿泊 または 運輸機関(バス、鉄道)利用 を手配するのが旅行会社の仕事で有り、その行為で利益を得ると違反になります。

宿泊 または 運輸機関の費用を参加者に払ってもらうようにする場合は、この要件に当てはまりません。冒険学校では、一律参加費とするのでは無く、費用を明確に分類提示して、対策としています

3. 第12回大阪労山クラブ交流会 会場：滝畑ふるさと文化財の森センター

11月18日（土）15時集合野外炊事場で夕食作り、研修会会場で交流会、部屋で宿泊（寝具あり）、駐車場無料

11月19日（日） 朝食作り、交流山行（滝畑ダム周遊コース、岩湧山登山往復・紀見峠コース）

予約：30名 現在の申し込み：組織部6名 締め切り：9月28日

4. 全国ハイキングリーダー学校 9月30日（土）～10月1日（日）開催場所：奈良ユースホテル

参加費：8,000円（1泊2食）・日帰り参加者は2,000円 組織部から2名派遣：9月

30日浜田（日帰り）、10月1日若草山ハイキング下窪（日帰り）

自然保護委員会

委員会の報告

★ と き：2023年 9月14日（木） 午後7時～9時 Zoom

★ 議 題 1. 憲章の実践 9月8日現在 沢村：
sawadesu@ares.eonet.ne.jp までお願いします。

+ 鳥獣・らいちょう目撃レポート 目撃日時、場所、天候と動物の様子を
メール下さい。写真があれば最高です。

ただし、標高500m以上での目撃に限ります。（ ）：前期 らいちょう

8件（7件） 鳥獣 4件（7件） 昆虫 0件（0件）

6/18、泉州労山の栃尾さんが行者環岳登山でカモシカ親子の激写に成功。

7/16、つりばしの下窪さんが蓮華岳でライチョウのツガイを目撃、激写の成功。

7/17、同じく下窪さんが鳴沢岳でライチョウを目撃、激写に成功。

7/16、たつこの労山の山下さんが上河内岳でライチョウ親子を目撃、激写に成功。

8/5、吹田労山の泉田さんが白馬岳でライチョウ親子を目撃、激写に成功。

8/21、吹田労山の中田さんが千丈ヶ岳でオコジョを目撃、激写に成功。

8/23、きたろう山の会の黄さんが北岳でライチョウ親子を目撃、激写に成功。

中央アルプスのライチョウ激増 20⇒40⇒80羽 腸内細菌の効果てきめん

環境省・いきものログ投稿：今年・5件 累計・53件 全投稿数・152件

+ 倒木対策 8件(5件) 登山道を塞ぐような倒木は、登山者にとって危険、また踏み荒らしの原因です。

除去および頭突きしそうな木にはテープで表示を！自治体および私に連絡してください。

4/4、泉州労山の澤村が雲山峰ハイイクで頭突きした倒木、1本をノコギリ処理。頭突きしそうな枝に赤布取り付け(2箇所)。

6/4、泉州労山がクリーンハイイク・飯盛山で頭突きしそうな倒木5本をノコギリ処理。

+ 下山時にクリーンハイイクを 1件(2件) 4/4、泉州労山の澤村が雲山峰ハイイクで空き缶、ペットボトルなど4個回収。

+ 定点写真観察活動(山岳自然の異常現象とかゴミ問題など) 3件

明星が岳山頂のトウヒ、シラビソの写真をお願いします。すごい勢いで復活中。

明星が岳山頂と弥山周辺の写真が送られてきた 復活を確認

3. 総会議案: 11月に交流を兼ね自然保護観察会などを開催

友が島ペットボトル調査 岩湧山自然観察会 和泉葛城山ブナ観察会の3案を提案し11月19日に和泉葛城山ブナ観察会を開催に決定 ブナ愛樹クラブに

要請中

4. その他 近畿ブロック自然保護委員会 友が島ペットボトル調査

日程：10月22日あるいは29日で今週中に決定の予定 フェリー往復1

980円 朝10時の臨時便が便利 15人以上、60人まで

教育遭難対策部

1. 報告事項

(1) 活動状況・今後の予定

1) 山の教室 ・9/10 制動確保 入門編 (ニュース10月号 p10-12) 2) 中級登山学校；今年度は終了

3) 救助隊

・10月1日 岩搬出訓練 @百丈 <http://owafnews.aikotoba.jp/rescue202309.pdf>

・11月11日ドローンを使った捜索など大岩岳周辺 (ニュース10月号 p9)

ココヘリの方と岡山県連柳沢さんがデモをしてくれる。

<http://owaf.aikotoba.jp/rescue2023nov.pdf>

・1/29 雪搬出訓練

・救助隊予算 装備費と活動費の区別をせず運用することになった。

4) 初級冬山登山学校 (ニュース10月号 p7)

・9月より募集開始。 <http://owaf.aikotoba.jp/2023WinterRev3.pdf>

5) 初級登山学校 9/2-3 修了山行@氷ノ山 9/15-18 で鳳凰三山 Op 山行

6) 兵庫との共催の筋トレ 兵庫 43 人大阪 20 人の申込み。9/7 と 10 に体力測定を実施。

7) 技術委員会

8) 転倒滑落停止研究会

9) 岩登り体験教室 10月18日開校 10月6日から受け付け

(ニュース10月号 p6)

(2) 近畿 B 行事 ・雪崩講習会 10月10日から募集開始 (ニュース10月号 13-14)

<http://owaf.aikotoba.jp/kblknadare.htm>

2. 討議事項

(1) 前鬼川ボルト設置 ・10月28日(土)に実施。前夜金曜夜 道の駅集合
・支点プレートボルト購入(由良)(OCSでも購入できる)・KI ネット西村さんからボルトうち講習会の情報を展開してもらおう・右岸の岩のネジなどは撤去必要

(2) 11月11日 ドローンを使った搜索デモ・ココヘリの方がわざわざ来てくれてしてくれるので、50人は動員したい

・大阪労山の各会に呼び掛ける。クライマーではなく、人数が多いハイキング層に呼び掛け、ココヘリの重要性を知ってもらうのが重要。・今月の理事会の前にその旨案内を出し、理事会の時に何人参加できるか回答をいただく。その結果を基に外部の人にも呼び掛けるか検討する。・外部とは、労山以外。・近畿Bの各県連にも呼び掛けたい。近畿Bメールで呼びかけたい

(3) 雪崩講習会 スタッフ不足。どの様に育成していくか？

(4) 事故一覧などの活用について

・事故事例集の様に10年ごとにまとめるのはその年の負荷が大きいので、事故事例集の集計フォーマットに従い毎年まとめていく。・その年の集計が出来たら、事故対策会議を開き、今後の課題と対策・研修内容について議論する。

・まずは事故事例集の集計フォーマットを確認する

3. その他 年間スケジュール ・部会； 2023年度 4/11, 5/(16),6/(6),7/(18),8/8,9/12,10/10,11/(21), 12/(5),1/9,2/13,3/12

長距離縦走委員会

今年も現状で175名と参加者は伸びていません。(労山会員33名)

何度も案内してしておりますが、今年から当日参加は値上げをしています。是非、事前申し込みをお願いいたします。<http://diamond-trail.info/>

WEB申込みができない方は団体申込みが可能ですのでご利用ください。

要員はゴールである紀見峠駅の要員が大幅に不足。もう歩けないという方は是非スタッフとしてご参加いただきたいと思います。

(以上。文責：高橋明代)

ダイヤモンドトレイル縦走大会 20kmコース

1/2

順位	氏名	所属会	性別	START	GOAL	TIME	性別順位	
							男性	女性
1位	北脇 大輔	一般参加	男	8:13	10:19	2時間06分	1位	
2位	森川 有朋	一般参加	男	8:28	10:44	2時間16分	2位	
3位	稲見 祥	一般参加	男	8:33	10:53	2時間20分	3位	
4位	吉川 将弘	一般参加	男	8:08	11:04	2時間56分	4位	
5位	柳沢 剛志	一般参加	男	7:05	10:24	3時間19分	5位	
5位	上田 郁子	一般参加	女	8:44	12:03	3時間19分		1位
7位	永橋 良英	一般参加	男	6:34	9:59	3時間25分	6位	
8位	佐藤 雄介	一般参加	男	8:42	12:11	3時間29分	7位	
9位	山口 幸男	一般参加	男	7:44	11:19	3時間35分	8位	
10位	桐谷 美奈子	一般参加	女	7:44	11:20	3時間36分		2位
11位	岡本 貴光	一般参加	男	7:22	11:15	3時間53分	9位	
12位	畠山 久美子	豊中勤労者山岳会	女	8:12	12:06	3時間54分		3位
13位	岡山 由美	きたろうハイキングクラブ	女	6:51	10:46	3時間55分		4位
13位	二瓶 裕行	豊中勤労者山岳会	男	8:12	12:07	3時間55分	10位	
15位	洲崎 昭浩	一般参加	男	7:58	11:56	3時間58分	11位	
16位	上山 光夫	一般参加	男	7:17	11:21	4時間04分	12位	
17位	吉川 久太	一般参加	男	6:30	10:35	4時間05分	13位	
18位	工藤 英介	一般参加	男	6:35	10:44	4時間09分	14位	
18位	藤中 翔吾	一般参加	男	6:35	10:44	4時間09分	14位	
20位	北田 涼子	H.C.teruru	女	8:13	12:41	4時間28分		5位
21位	吉川 憲司	一般参加	男	9:08	13:39	4時間31分	16位	
22位	北里 武久	北大阪登ろう会	男	7:45	12:17	4時間32分	17位	
22位	篠原 浩明	北大阪登ろう会	男	7:45	12:17	4時間32分	17位	
24位	藤川 直樹	一般参加	男	7:05	11:45	4時間40分	19位	
25位	谷川 直子	一般参加	女	7:28	12:11	4時間43分		6位
25位	田鍋 京子	一般参加	女	7:28	12:11	4時間43分		6位
27位	茶山 綾子	一般参加	女	6:30	11:15	4時間45分		8位
28位	筒井 信夫	一般参加	男	6:49	11:35	4時間46分	20位	
29位	野口 夕子	一般参加	女	7:28	12:16	4時間48分		9位
30位	中井 大祐	一般参加	男	6:51	11:42	4時間51分	21位	
30位	中井 由紀子	一般参加	女	6:51	11:42	4時間51分		10位
32位	松田 清志	一般参加	男	6:35	11:27	4時間52分	22位	
33位	大森 真也	一般参加	男	6:33	11:27	4時間54分	23位	
33位	上嶋 柊	一般参加	男	6:34	11:28	4時間54分	23位	
35位	武本 恭平	一般参加	男	6:33	11:28	4時間55分	25位	
36位	亀岡 行子	一般参加	女	7:01	11:57	4時間56分		11位
36位	亀岡 之則	一般参加	男	7:01	11:57	4時間56分	26位	
36位	亀岡 大樹	一般参加	男	7:01	11:57	4時間56分	26位	
36位	亀岡 直幹	一般参加	男	7:01	11:57	4時間56分	26位	

ダイヤモンドトレイル縦走大会 2023 20kmコース

2/2

順位	氏名	所属会	性別	START	GOAL	TIME	性別順位	
							男性	女性
40位	沼 利功	豊中勤労者山岳会	男	8:24	13:23	4時間59分	29位	
41位	田中 尚美	八尾山の会	女	6:46	11:49	5時間03分		12位
42位	竹本 和弘	一般参加	男	8:15	13:19	5時間04分	30位	
43位	遠藤 慶	豊中勤労者山岳会	男	8:12	13:17	5時間05分	31位	
44位	土佐 幸代	豊中勤労者山岳会	女	8:11	13:18	5時間07分		13位
45位	村上 義隆	一般参加	男	7:22	12:30	5時間08分	32位	
45位	村上 和枝	一般参加	女	7:22	12:30	5時間08分		14位
45位	植村 祐子	豊中勤労者山岳会	女	8:12	13:20	5時間08分		14位
45位	中西 真理子	豊中勤労者山岳会	女	8:12	13:20	5時間08分		14位
49位	福井 清志	つりばし	男	7:32	12:47	5時間15分	33位	
49位	大上 信子	つりばし	女	7:32	12:47	5時間15分		17位
51位	栃尾 智子	泉州勤労者山岳会	女	6:48	12:08	5時間20分		18位
52位	住本 由香	泉州勤労者山岳会	女	6:48	12:09	5時間21分		19位
52位	中野 孝	泉州勤労者山岳会	男	6:48	12:09	5時間21分	34位	
54位	仲 弘栄	北大阪登ろう会	男	7:45	13:15	5時間30分	35位	
55位	横田 文代	八尾山の会	女	6:46	12:29	5時間43分		20位
56位	浅井 育子	一般参加	女	7:04	12:55	5時間51分		21位
56位	浅井 孝彰	一般参加	男	7:04	12:55	5時間51分	36位	
58位	中本 慎二	ふれんず	男	7:47	13:55	6時間08分	37位	
58位	中本 治輝	一般参加	男	7:47	13:55	6時間08分	37位	
60位	岡本 榮一	一般参加	男	6:30	13:04	6時間34分	39位	
61位	山口 美輝	一般参加	女	6:30	13:36	7時間06分		22位

ダイヤモンドトレイル縦走大会 2023 後半コース

1/1

順位	氏名	所属会	性別	START	GOAL	TIME	性別順位	
							男性	女性
1位	脇 健一	泉州勤労者山岳会	男	11:00	14:04	3時間04分	1位	
2位	入澤 正芳	一般参加	男	10:20	14:56	4時間36分	2位	
3位	金澤 信夫	白峰山の会	男	10:05	14:54	4時間49分	3位	

ダイヤモンドトレイル縦走大会 2023 30kmコース

1/1

順位	氏名	所属会	性別	START	GOAL	TIME	性別順位	
							男性	女性
1位	前川 兼文	一般参加	男	9:01	14:30	5時間29分	1位	
2位	松倉 紀子	一般参加	女	8:24	14:05	5時間41分		1位
3位	浅井 省和	山の会 二十渉	男	8:42	14:24	5時間42分	2位	
4位	山上 英信	雑木の会	男	6:46	12:55	6時間09分	3位	
4位	興津 大介	一般参加	男	7:21	13:30	6時間09分	3位	
6位	橋本 久典	一般参加	男	8:00	14:10	6時間10分	5位	
7位	川崎 大輔	一般参加	男	6:30	12:46	6時間16分	6位	
8位	石原 美和	白峰山の会	女	7:53	14:29	6時間36分		2位
9位	山内 綾	一般参加	女	7:26	14:08	6時間42分		3位
10位	平田 演嗣	一般参加	男	6:30	13:23	6時間53分	7位	
11位	黒川 聡史	一般参加	男	6:30	13:33	7時間03分	8位	
12位	辻宅 敏	一般参加	男	6:30	13:35	7時間05分	9位	
13位	小林 恵	一般参加	女	6:51	14:01	7時間10分		4位
14位	五十殿 寿江	一般参加	女	6:56	14:08	7時間12分		5位
15位	山本 晃	ふれんず	男	6:49	14:07	7時間18分	10位	
16位	平 慶子	一般参加	女	7:29	14:51	7時間22分		6位
17位	室屋 麻梨子	一般参加	女	6:50	14:15	7時間25分		7位
17位	高畑 純香	一般参加	女	6:50	14:15	7時間25分		7位
19位	大迫 孝行	一般参加	男	6:30	14:01	7時間31分	11位	
20位	中岡 福夫	雑木の会	男	7:52	15:27	7時間35分	12位	
21位	上山 賢一	一般参加	男	6:30	14:07	7時間37分	13位	
22位	奥井 奈保美	一般参加	女	6:30	14:17	7時間47分		9位
22位	藤森 かよ子	北大阪登ろう会	女	6:30	14:17	7時間47分		9位
24位	上村 昌也	一般参加	男	6:52	14:42	7時間50分	14位	
24位	上村 昌太郎	一般参加	男	6:52	14:42	7時間50分	14位	
26位	山本 一成	一般参加	男	6:44	14:51	8時間07分	16位	
26位	森 敏行	一般参加	男	7:21	15:28	8時間07分	16位	
28位	竹嶋 信祐	一般参加	男	6:50	15:00	8時間10分	18位	
28位	竹嶋 岳人	一般参加	男	6:50	15:00	8時間10分	18位	
30位	高橋 佳江	一般参加	女	6:45	15:24	8時間39分		11位
31位	野村 明日香	一般参加	女	6:30	15:25	8時間55分		12位
31位	川合 範子	一般参加	女	6:30	15:25	8時間55分		12位

ダイヤモンドトレイル縦走大会 2023 40kmコース

1/4

順位	氏名	所属会	性別	START	GOAL	TIME	性別順位	
							男性	女性
1位	田村 晋志	一般参加	男	6:58	12:01	5時間03分	1位	
2位	長井 武	一般参加	男	7:24	12:30	5時間06分	2位	
3位	前田 義典	一般参加	男	7:20	12:49	5時間29分	3位	
3位	千田 昌明	一般参加	男	9:02	14:31	5時間29分	3位	
5位	堀田 暁彦	雑木の会	男	6:51	12:24	5時間33分	5位	
6位	山田 勝	一般参加	男	6:30	12:06	5時間36分	6位	
6位	秋本 雅弥	一般参加	男	6:30	12:06	5時間36分	6位	
8位	前田 竜司	一般参加	男	7:40	13:21	5時間41分	8位	
9位	田中 裕章	一般参加	男	6:48	12:38	5時間50分	9位	
10位	菅 裕哉	一般参加	男	6:48	12:44	5時間56分	10位	
11位	新田 和也	一般参加	男	7:12	13:20	6時間08分	11位	
12位	幕内 昌輝	一般参加	男	6:30	12:42	6時間12分	12位	
13位	川地 智之	一般参加	男	7:27	13:45	6時間18分	13位	
14位	江尻 武弘	一般参加	男	6:30	12:51	6時間21分	14位	
15位	志村 昌昭	八尾山の会	男	7:03	13:33	6時間30分	15位	
16位	加藤 彰良	一般参加	男	6:30	13:13	6時間43分	16位	
17位	大西 茂之	一般参加	男	9:00	15:48	6時間48分	17位	
18位	中嶋 秀樹	一般参加	男	7:09	14:08	6時間59分	18位	
18位	上村 太郎	雑木の会	男	7:39	14:38	6時間59分	18位	
20位	澤村 俊亮	一般参加	男	6:30	13:34	7時間04分	20位	
21位	田中 陽子	一般参加	女	6:30	13:35	7時間05分		1位
21位	川崎 久典	一般参加	男	6:30	13:35	7時間05分	21位	
23位	田中 洋二	一般参加	男	7:30	14:36	7時間06分	22位	
23位	山村 和哉	一般参加	男	8:01	15:07	7時間06分	22位	
25位	三宅 雄一	一般参加	男	6:59	14:12	7時間13分	24位	
26位	大田 浩史	豊中勤労者山岳会	男	6:52	14:06	7時間14分	25位	
26位	阿江 尚子	ふれんず	女	7:27	14:41	7時間14分		2位
28位	寺道 幸司	ふれんず	男	6:49	14:05	7時間16分	26位	
29位	中田 芳孝	H.C.teruru	男	7:12	14:30	7時間18分	27位	
29位	高田 和孝	H.C.teruru	男	7:19	14:37	7時間18分	27位	
31位	辛 鎮	一般参加	男	7:29	14:53	7時間24分	29位	
32位	佐久間 通子	一般参加	女	6:30	13:57	7時間27分		3位
33位	柳内 伸夫	一般参加	男	6:39	14:08	7時間29分	30位	
34位	藤田 洋城	一般参加	男	7:28	14:59	7時間31分	31位	
35位	福本 崇	一般参加	男	6:39	14:13	7時間34分	32位	
36位	広川 真司	一般参加	男	7:23	14:58	7時間35分	33位	
37位	高戸 淳二	一般参加	男	6:30	14:07	7時間37分	34位	
38位	桐村 晋	一般参加	男	6:42	14:20	7時間38分	35位	
39位	森 晴代	遡行同人 渓游会	女	6:45	14:27	7時間42分		4位
40位	高戸 安規子	一般参加	女	6:30	14:14	7時間44分		5位

ダイヤモンドトレイル縦走大会 2023 40kmコース

2/4

順位	氏名	所属会	性別	START	GOAL	TIME	性別順位	
							男性	女性
40位	采原 弘一	一般参加	男	6:43	14:27	7時間44分	36位	
40位	沢成 忠司	一般参加	男	7:12	14:56	7時間44分	36位	
43位	種谷 知明	一般参加	男	6:30	14:17	7時間47分	38位	
43位	林 大祐	一般参加	男	6:42	14:29	7時間47分	38位	
43位	扁 平足	一般参加	男	7:12	14:59	7時間47分	38位	
46位	福田 圭一	一般参加	男	6:30	14:19	7時間49分	41位	
46位	船本 きよみ	一般参加	女	7:42	15:31	7時間49分		6位
48位	岡崎 容子	一般参加	女	7:29	15:19	7時間50分		7位
49位	奥野 健	一般参加	男	7:28	15:20	7時間52分	42位	
49位	森口 訓成	H.C.teruru	男	8:15	16:07	7時間52分	42位	
51位	岩城 桂子	泉州勤労者山岳会	女	7:09	15:03	7時間54分		8位
52位	山田 悟	大阪ぼっば会	男	7:26	15:24	7時間58分	44位	
53位	大内 克彦	一般参加	男	6:30	14:33	8時間03分	45位	
53位	大内 陽翔	一般参加	男	6:30	14:33	8時間03分	45位	
55位	羽室 慎子	一般参加	女	7:54	16:01	8時間07分		9位
56位	森本 八重子	一般参加	女	7:21	15:38	8時間17分		10位
57位	高田 美智恵	豊中勤労者山岳会	女	6:30	14:48	8時間18分		11位
58位	福岡 ギャラクシー	一般参加	男	6:49	15:08	8時間19分	47位	
59位	鶴川 匠平	山の会 二十渉	男	6:46	15:06	8時間20分	48位	
60位	堀内 諭	一般参加	男	7:10	15:34	8時間24分	49位	
61位	坂本 浩司	一般参加	男	6:42	15:07	8時間25分	50位	
61位	奥田 淳一郎	一般参加	男	8:12	16:37	8時間25分	50位	
63位	吉田 大作	一般参加	男	6:30	14:56	8時間26分	52位	
63位	戸田 佳子	H.C.teruru	女	7:04	15:30	8時間26分		12位
65位	鮫島 雅之	一般参加	男	6:30	15:01	8時間31分	53位	
65位	大古閑 晃	ふれんず	男	7:17	15:48	8時間31分	53位	
67位	水口 忍	山の会くまごろう	女	6:43	15:17	8時間34分		13位
68位	森川 淳子	H.C.teruru	女	7:04	15:42	8時間38分		14位
69位	吉井 基浩	一般参加	男	6:43	15:24	8時間41分	55位	
70位	平山 隆弘	一般参加	男	6:45	15:27	8時間42分	56位	
71位	長楽 克彦	一般参加	男	6:30	15:14	8時間44分	57位	
72位	杉本 徹次郎	豊中勤労者山岳会	男	6:50	15:35	8時間45分	58位	
73位	北村 芳樹	一般参加	男	7:24	16:12	8時間48分	59位	
74位	仲嵩 康之	一般参加	男	6:30	15:20	8時間50分	60位	
74位	羽鹿 純司	一般参加	男	7:36	16:26	8時間50分	60位	
76位	中出 裕介	一般参加	男	6:41	15:38	8時間57分	62位	
77位	早川 欣史	一般参加	男	6:48	15:46	8時間58分	63位	
78位	佃 政倫	一般参加	男	6:44	15:45	9時間01分	64位	
79位	向山 俊也	一般参加	男	6:30	15:32	9時間02分	65位	
80位	佐藤 博紀	一般参加	男	6:50	15:53	9時間03分	66位	

ダイヤモンドトレイル縦走大会 2023 40kmコース

3/4

順位	氏名	所属会	性別	START	GOAL	TIME	性別順位	
							男性	女性
81位	川辺 真一	ふれんず	男	6:30	15:34	9時間04分	67位	
81位	黒田 賢治	一般参加	男	6:59	16:03	9時間04分	67位	
83位	永見 和彦	一般参加	男	6:47	15:53	9時間06分	69位	
83位	松久 明弘	一般参加	男	8:00	17:06	9時間06分	69位	
83位	松久 弘枝	一般参加	女	8:00	17:06	9時間06分		15位
86位	関谷 直	一般参加	男	6:30	15:37	9時間07分	71位	
86位	森本 圭作	一般参加	男	6:30	15:37	9時間07分	71位	
88位	村川 正紀	一般参加	男	7:03	16:12	9時間09分	73位	
89位	安藤 正純	一般参加	男	6:30	15:44	9時間14分	74位	
89位	村尾 浩二	一般参加	男	6:30	15:44	9時間14分	74位	
89位	西薮 和明	一般参加	男	6:32	15:46	9時間14分	74位	
89位	荒木 由美子	一般参加	女	6:47	16:01	9時間14分		16位
93位	木田 美和	一般参加	女	6:40	15:55	9時間15分		17位
93位	吉浦 昌子	一般参加	女	6:47	16:02	9時間15分		17位
95位	有馬 久郎	一般参加	男	6:42	16:00	9時間18分	77位	
96位	村上 伸一	八尾山の会	男	6:46	16:05	9時間19分	78位	
97位	関 真宏	一般参加	男	6:52	16:12	9時間20分	79位	
98位	山本 広大	一般参加	男	6:33	15:56	9時間23分	80位	
99位	鞭 勇輔	一般参加	男	6:30	15:54	9時間24分	81位	
100位	鳥居 明子	ふれんず	女	6:31	15:57	9時間26分		19位
101位	松浦 宏美	雑木の会	女	6:32	16:02	9時間30分		20位
102位	服部 晃三	一般参加	男	6:30	16:02	9時間32分	82位	
103位	崎 光雄	ふれんず	男	6:30	16:07	9時間37分	83位	
104位	西村 健司	一般参加	男	6:35	16:13	9時間38分	84位	
105位	水田 達也	一般参加	男	6:33	16:12	9時間39分	85位	
106位	黒川 藍子	一般参加	女	6:30	16:17	9時間47分		21位
107位	管 和彦	泉州勤労者山岳会	男	6:34	16:22	9時間48分	86位	
108位	崎野 裕一	一般参加	男	6:47	16:37	9時間50分	87位	
109位	崎野 美和	一般参加	女	6:45	16:37	9時間52分		22位
109位	樋田 康平	ふれんず	男	7:16	17:08	9時間52分	88位	
111位	箕浦 聡哉	一般参加	男	7:03	17:01	9時間58分	89位	
111位	島津 大介	一般参加	男	7:21	17:19	9時間58分	89位	
113位	山崎 由香利	一般参加	女	6:30	16:29	9時間59分		23位
113位	黄 聖美	きたろうハイキングクラブ	女	6:30	16:29	9時間59分		23位
115位	松谷 佳和	一般参加	男	6:47	16:50	10時間03分	91位	
115位	松谷 満代	一般参加	女	6:47	16:50	10時間03分		25位
117位	田中 さおり	一般参加	女	6:30	16:35	10時間05分		26位
117位	畝田 英之	一般参加	男	6:30	16:35	10時間05分	92位	
119位	安栖 義一	一般参加	男	6:44	16:52	10時間08分	93位	
120位	薦田 薫	八尾山の会	女	6:46	16:55	10時間09分		27位

ダイヤモンドトレイル縦走大会 2023 40kmコース

4/4

順位	氏名	所属会	性別	START	GOAL	TIME	性別順位	
							男性	女性
121位	河盛 義治	一般参加	男	6:30	16:43	10時間13分	94位	
121位	池田 敏江	一般参加	女	6:30	16:43	10時間13分		28位
123位	出口 憲治	きたろうハイキングクラブ	男	6:30	16:50	10時間20分	95位	
124位	向井 徹	一般参加	男	6:35	16:56	10時間21分	96位	
125位	舩井 勝	豊中勤労者山岳会	男	6:50	17:12	10時間22分	97位	
126位	池田 正道	一般参加	男	6:30	16:53	10時間23分	98位	
127位	阪本 健之	八尾山の会	男	6:30	16:55	10時間25分	99位	
128位	清見 信一	一般参加	男	6:30	16:59	10時間29分	100位	
129位	難波 光徳	一般参加	男	6:30	17:00	10時間30分	101位	
130位	高橋 まや子	一般参加	女	6:53	17:24	10時間31分		29位
131位	津川 洋平	一般参加	男	6:30	17:04	10時間34分	102位	
131位	石黒 徳広	一般参加	男	6:38	17:12	10時間34分	102位	
133位	石黒 由紀恵	一般参加	女	6:37	17:12	10時間35分		30位
134位	古田 愛子	一般参加	女	6:30	17:08	10時間38分		31位
135位	米田 佳弘	一般参加	男	6:43	17:22	10時間39分	104位	
136位	笠木 孝浩	一般参加	男	6:30	17:10	10時間40分	105位	
137位	宮澤 朋穂	一般参加	男	6:43	17:24	10時間41分	106位	
137位	井野 節子	一般参加	女	6:44	17:25	10時間41分		32位
139位	六車 淳	泉州勤労者山岳会	男	6:49	17:33	10時間44分	107位	
140位	藤本 裕美子	一般参加	女	6:30	17:15	10時間45分		33位
141位	中平 敦子	一般参加	女	6:30	17:18	10時間48分		34位
142位	河野 彩	一般参加	女	6:30	17:19	10時間49分		35位
142位	中塩屋 ひとみ	H.C.teruru	女	6:30	17:19	10時間49分		35位
144位	岩崎 百合子	ハイキングクラブげんごろう	女	6:32	17:24	10時間52分		37位
144位	大江 明美	ハイキングクラブげんごろう	女	6:32	17:24	10時間52分		37位
146位	豊田 康夫	一般参加	男	6:30	17:26	10時間56分	108位	
147位	山口 一	一般参加	男	6:30	17:30	11時間00分	109位	
147位	西岡 孝	アウトドアオールラウンダーズ	男	7:04	18:04	11時間00分	109位	
149位	小西 弘晃	一般参加	男	6:44	17:51	11時間07分	111位	
150位	上領 貴文	一般参加	男	6:30	17:38	11時間08分	112位	
151位	田中 恭央子	一般参加	女	6:30	17:43	11時間13分		39位
151位	辻野 由二	一般参加	男	6:30	17:43	11時間13分	113位	
153位	大林 紘子	大阪ぼっぽ会	女	6:30	17:45	11時間15分		40位
154位	富永 キミオ	アウトドアオールラウンダーズ	男	6:35	17:51	11時間16分	114位	
155位	友金 祐一	H.C.teruru	男	6:30	17:50	11時間20分	115位	
156位	前側 和正	一般参加	男	6:30	17:55	11時間25分	116位	
156位	前側 かおり	一般参加	女	6:30	17:55	11時間25分		41位
158位	奥井 淳子	大阪たつの子会勤労者山岳会	女	6:30	17:57	11時間27分		42位
159位	海野 和子	大阪ぼっぽ会	女	6:30	18:07	11時間37分		43位
160位	辻阪 章	一般参加	男	6:30	18:56	12時間26分	117位	

感

2023年9月25日

三鍋敏郎

地形図を眺めていると、鯖江市の東端に小さな盆地があり、400m 前後の山々がその街を取り巻くように連なっている。時計回りに縦走できそうなので面白そうと思った。

河和田町の神社の駐車場から取り付いた。登山道らしい階段があるがすぐ行き止まりで現在は使われていない。神社の階段を登ると、谷沿いの薄い踏み跡の山道となるが獣道に紛れて不明瞭。尾根に乗ると道は西に向かう。急な登りとなるがすぐに 271mの寺山に到着する。寺山からは穏やかな山道となり、植林と自然林が混在するが楽しく歩ける。

P329mのアカハゲ山から方向が北に変わる。急坂を標高差 70m ほど下り、コルから比較的穏やかな尾根を歩くと三角点のある水谷山 334mに到着する。この山も樹林に囲まれ展望はない。丁度昼なのでランチとする。

山頂から方向が東に変わるがすぐに北東に向かう尾根を歩く。複雑に方向が変化するので読図力がある。 快適な尾根道を鼻歌交じりで歩いていると突然左上空からザッザーと熊が木を滑り落ちたので先頭の H 女史が小さな悲鳴。全員恐怖で固まっていたが、熊は慌てて斜面に逃げていった。アベマキのドングリを食べていたのだろうか。

その後の休憩地でも H さんが土蜂の巣を踏み壊したのか蜂に攻撃され首筋を刺されて悲鳴をあげながら手を振るのでますます蜂が興奮している。彼女を巣から離れた場所に誘導し、傷口をポイズンリムーバーで毒液を 3 回ほど吸い出し水で洗浄する。身体状態を確認するが痛みはあるが吐き気や頭痛はなく歩けるというので登山を続ける。時折傷口を確認するが腫れてくる様子はなかった。

城山 404.4mには三角点があり北方面に展望があり越前海岸が見える。城山から尾根の方向は東に変わる。尾根にはアベマキやイヌブナ、コナラ、リョウブ、シデ類の大木が多く残され山深い印象で低山とは思えない。砥山までは思いのほか遠く感じる。

砥山 465mも樹林に囲まれ展望はない。休憩後 P 420mを目指す。このピークから尾根伝いに南に下る。送電線沿いなので上空を確認しながら尾花町まで下る。

道路にでると登山口の神社のある尾根が見える。ほぼ真っすぐ西に向かう道路をひたすら歩く。アスファルト道は足にひびく。

下山後、家でポイズンリムーバーを開けると血液は混じってないが、毒液の量は結構多かった。登山者の皆さん、ポイズンリムーバーを必ず携帯して下さい。

メンバ★三鍋 他 3 名 コース★河和田町 10:30～寺山 11:03 発 8～あかはげ山 11:23



発 30～水谷山 11:57 発 12:22～城山 13:31～砥山 14:40 発 45～下降点 15:08～尾花町
15:08～河和田町 15:16



転倒滑落してもケガしない技術とは

OWCC 中川和道 20231017 climber-nak@bca.bai.ne.jp

転倒滑落停止研究会を2023年7月に始めてから、いっぱい質問を受けた。自身も混乱した。この研究会は、いったい、何をめざすのだったっけ。これを考えてみた。

図を描いて、おさらいしつつ考えていこう。

事故時事例集「事故防止は仲間の知恵で」[1]によれば、(1)事故が最も多く起きているのは登山道である。(2)一般登山系の仲間の事故80件のうち骨折は41件51%と最多を占める。これは常識に反している。すなわち、「一般登山の仲間が登山道でやられる事故は、せいぜいねんざにとどまり、骨折などという重大な事故は、起きるはずがない」、というのが常識だからだ。

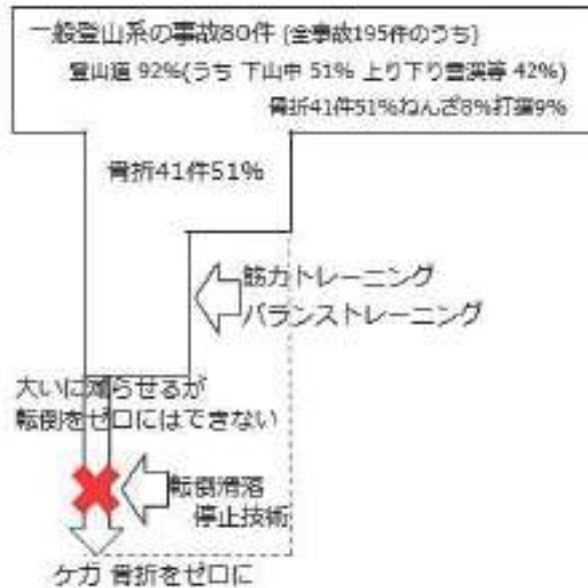
ところが図のとおり、一般登山系の仲間が登山道で転倒したら、その多くが骨折にいたったのだ。

転倒事故、骨折事故をとことん減らさねばならない。OWAFの主敵は道迷い(195件中たった3件しかない!)ではない。転倒・滑落こそが主敵なのだ。

転倒事故・骨折事故の防止のため、多くの仲間が力を注いでいるのが、図の、筋力トレーニング[2]やバランストレーニング[3]だ。中川も、これが良いと思っていた。それでよく考えてみたら、筋肉トレーニングは転倒を減らすのに大いに役立つが、転倒をゼロにすることはできない。雪山のトレーニングをいくら積んでも、雪山の転倒・滑落をゼロにすることはできない。両足のアイゼンを引っかけて前に転倒などは、筋トレと無関係に起き得るからだ。要するに、筋力トレーニングをいくら積んでも、人は必ず転倒するし、落ちる。

ここまで考えてきてやっと思つた。我々 転倒滑落停止研究会の目的は、転倒や滑落を減らすことではない。筋力トレーニングなどで転倒滑落の数を減らしたあとでも、転倒や滑落は起きる。それが実際におきた時、ケガをしない方策(受身など。図ではX印に相当)を作り出すことである。

文献[1]大阪府勤労者山岳連盟「事故防止は仲間の知恵で」、2021年。[2]労山兵庫県連盟「山歩きのための筋力トレーニング」。[3]石田良恵「一生、山に登るための体づくり」、榎(えい)出版、2018年。



蝶ヶ岳への道

吹田 芳山 河本 房江

日程：9月16日(土)～19日(火) 参加者：2名

2年前から計画してきた燕岳～蝶ヶ岳への縦走をやっと決行出来ました。16日、早朝に家を出て新幹線で名古屋へ、そして徳高駅からはタクシーで中房温泉の登山口へ。合戦尾根は急登で、この日は暑くてあつという間に全身汗まみれになります。燕岳へは空身で往復、念願のイルカ岩を見て感激！この日は燕山荘も大賑わいです！

17日、常念小屋を目指して早朝から歩き始めました。大天荘でお弁当をいただき、大天井岳へ、槍ヶ岳が目の前に見えて最高のロケーションです！気分良く先へ進みます。ここから常念小屋までが長かった～！

18日、蝶ヶ岳ヒュッテをキャンセルして徳澤園まで行く事にしたので、4時起きです。常念岳への上りがけっこう応えました。そしてそこからは岩の急な下りです。蝶ヶ岳ヒュッテでお昼をいただく頃に周りはガスって来ました。蝶ヶ岳でサッと記念撮影をして長堀尾根を進みます。途中から雨がポツポツと落ちて来ました。ザックカバーとレインの上だけ着て下りましたが、途中から本降りになりました。石砂利の道で滑ります。

後半は丸太のハシゴも有ってなかなか手強い道で慎重に歩きます。膝が疲れきった頃ようやく徳澤に着きました。徳澤園で入浴、美味しい夕食をいただき9時に就寝しました。19日、朝食をいただき、すっかり元気を取り戻して上高地までゆっくり歩きます。

帰りは上高地からバスのさわやか信州号で大阪へ、4日間お疲れ様でした。

追記、山小屋情報

燕山荘では台湾からのツアー登山の方達が大勢で来られていました。私達は4階の2段式で4名定員の小さな部屋の下段でした。窓にカーテンが無いので着替えに困りました。食事は3回入替制で、ハンバーグと生野菜と筑前煮にお味噌汁にデザートまでありました。オーナーさんが山のスライドを見ながらお話しをしてくださり私達は静かに食べながら聞いていました。ホルンの生演奏もありました。

常念小屋では関西から来られた人達と隣り同士になり会話が弾みました！こちらの夕食は和風ハンバーグで付け合わせにキャベツと筍とかぼちゃの煮物、オクラが有りましたお味噌汁は冷えてました。朝用に焼きおにぎりが売られていたのが良かったです。部屋は8人で布団を敷いたら足の踏み場が無くて、廊下にリュックを出して寝ました。

どちらの山小屋も水は洗面所の水道の水が飲めます。お湯はポットに入れてあるのを無料でいただけます。

徳澤園は山小屋と言うよりホテルの様な感じで大浴場もあって館内は清潔そのものです。夕食はステーキに岩魚をいただきビールで乾杯しました！朝食はオムレツとソーセージ、ひじきと大豆の煮物で、ご飯もお味噌汁も温かくて美味しかったです。

2023. 09. 21-23

「福島放射線を測り続けるぞ」プロジェクトの旅 大西清見

今年の秋、中川和道さん（神戸大学名誉教授）から「福島放射線を測り続けるぞ」プロジェクトの旅に誘っていただきました。この旅は福島第一原発事故から12年間続けられてこられた放射線測定で今回が13年目の調査になります。参加者は中川和道さんに足利裕人さん（鳥取環境大学名誉教授）、大倉宏さん（大阪市立科学館）に現地で福島登高会の和泉功さんが加わり、合計5名の調査の旅です。大西は初参加でしたが、中川さんのアドバイスもあり、福島の放射線被害とその後の復興に向けた町の様子を知ることができる有意義な旅となりました。

9月21日（木）、全日空で伊丹空港から福島空港に向かいました。飛行時間約1時間10分、福島空港からレンタカー利用で福島3日間を有効に使うことができます。早速空港玄関口で持参のAIR COUNTER-Sで放射線を測定、0.813マイクロシーベルト/時（以後、 $\mu\text{Sv/h}$ と表記）を指していました。大阪を出るときは $0.075\mu\text{Sv/h}$ 、福島空港は福島原発の西約50kmに位置し、実感はなかったが自分なりに少し高い値だと思いました。（ちなみに福島の帰還困難区域は、年間積算線量が 50mSv/y （ミリシーベルト/年）を超えて、5年間たっても年間積算線量が 20mSv/y を下回らないおそれがある区域とされています）。

4名のレンタカーは小野町、川内村を経て富岡町に向かいました。随時放射線量が測定できるようにレンタカーに放射線測定器を設置しました。川内村から富岡町に入り、山間部の県道付近では $5\mu\text{Sv/h}$ （大阪の67倍）を示し、みんな驚きながらデジカメでデータを収めていました。除染が進んでいない地域の放射線量は高め、町の除染が行われている地域との格差はあるようです。富岡町ではJR常磐線夜の森駅に寄りました。2019年までは夜の森駅付近は帰還困難区域でしたが、2020年3月に常磐線が全線開通したそうです。今は駅舎もすっかり整備され、時刻表も新しく掲示されています。駅の改札口のモニタリングは $0.158\mu\text{Sv/h}$ 、解除を待ち望んだ多くの人たちの値だと思いました。

富岡町から大熊町、双葉町、浪江町へ、福島原発付近を右に見て国道6号線を走りました。国道沿いでレンタカーの測定器は除染が行われたのか、概ね $1\sim 2\mu\text{Sv/h}$ を表示しています。車両通行量は多く、周辺の低地は空き家、更地が目立ち、放置されたままのJAの家屋もありました。2011年3月、東京電力第一福島原発事故で福島県の市町村には大量の放射性物質が飛散しました。5、6号機が立地する双葉町は「全町避難」となり、その後11年5カ月間にわたって居住人口ゼロが続きました。調べてみると双葉町の震災前は7100人でしたが、昨夏、中心部の復興拠点解除され、徐々に帰還される人が増えてきました。それでも今年3月現在で町の住民登録者は5477人、町に暮らすのは95人とか。本来は美しかった故郷に帰りたくない人はいないだろう、ということ考えると実際に双葉町を見た景観は寂しく映ります。

浪江町から川俣町へ国道114号線を走ります。浪江町国道114号線の大垣ダム付近では放射線量は安定していましたが、周辺には空き家のままの住居が多くみられました。国道からいくつかの支道は、まだ「この先帰還困難地域につき通行止め」の看板が掲示されていました。ある橋のたもとには黒色のフレシブルコンテナバック（除染作業で発生した除去土壌を入れた袋）が山積みになれ、次の除染土の置き場として待機しています。福島原発近くのフレシブルコンテナバック置き場が満杯なので、こういう所が仮置き場となって

いるようです。このような通行止めや除染土仮置き場の現状をみると福島復興はまだまだ先のような感じがしました。

川俣町では役場に寄り、明日登る花塚山の情報や町の資料収集。川俣町の職員に個人的にお聞きしたところ、川俣町は福島第1原発の北西にあり、人口は約13000人、農業や繊維産業が盛んな町ということです。町の東側の山木屋（やまきや）地区に避難指示が出されました。約1200人が避難を余儀なくされ、その半数は、避難指示が出なかった町の中心部に移りました。去年4月に避難指示が解除され、郵便局や診療所が再開し、日用品店や食堂が入る町直営の復興拠点施設もできましたそうです。この日の宿は福島市に移動し、駅近くの東横インに泊、夜の交流会では一日の放射線量のデータ分析で意見交換をしました。



9.21 浪江町国道114号線大垣ダム付近、除染土が山積（仮置き場です）



9.23 浪江町郊外の老人いこいの家
モニタリングポストには $5.362 \mu\text{Sv/h}$ を表示

9月22日（金）、川俣町の最高峰・花塚山（918.2m）の登山と花塚山北北西の鞍部・比曾界の放射線量調査の一日です。花塚山は吾妻安達太良連峰が一望でき、富士山に見える北限の山として県内外からも人気のある山です。比曾界は川俣町・飯館村の境の峠で、2011年10月から12年間、中川さんグループが放射線量測定を続けて来られた地点です。

7時30分、和泉功さん（福島登高会）とホテルに来ていただき合流、この日の登山は中川さん、足利さんを含めて4名。花塚山登山口にはモニタリングポストが設置され、放射線量は $0.07 \mu\text{Sv/h}$ で安定した値を指していました。登山口の平地には除染土の仮置き場があり、まだかなりの量の除染土がブルーシートで覆われていました。花塚山への登山は約1時間、いくつかの花崗岩の岩塔を超え、石仏や祠にも出会える魅力あるルートでした。キノコもタマゴタケやホコリタケの群生があり、和泉さんは「色鮮やかなタマゴタケは見た目は毒キノコのようなだが、実は食べられる美味しい食用キノコですよ」と仰り、キノコ巡りの楽しい山歩きとなりました。花塚山は西側が開けて吾妻・安達太良が展望できます。山頂直下にはヨツバヒヨドリの保護増生中の区域があり、毎年夏にはヨツバヒヨドリを求めてアサギマダラがたくさんやってくるそうです。地元の登山者のヨツバヒヨドリの保護運動にも心が打たれ、アサギマダラとの出会いを大切にされていることも聞き、花塚山の自然とその魅力を知ることができました。

花塚山から比曾界の峠へ。中川さんたちは花塚山の中でも比較的線量の高い比曾界で、2011年から毎年のように追跡調査を行っています。2011年10月26日（事故後227日）に

測定したときには $4.379 \mu\text{Sv/h}$ の放射線量であったそうです。この数字はここに 227 時間すなわち 9.5 日とどまっていると一般人の法令被ばく限度である毎年 1mSv/y に達してしまう値であるとのです。その後の比叢界の放射線量の数値は川俣町・飯館村での除染がいち早く進み、 $2.40 \mu\text{Sv/h}$ (2015.9.17)、 $1.70 \mu\text{Sv/h}$ (2018.9.8)、 $1.26 \mu\text{Sv/h}$ (2021.10.30) と減少していきました (福島登高会・中川さんの資料)。今回お手伝いさせていただいた足利さんの測定器の値は $1.148 \sim 1.183 \mu\text{Sv/h}$ を示し、少しずつではあるが放射線量が安定していることがわかりました。これらの数値は一応安心して登山できる放射線量だそうですが、まだまだ登山者はあまり見られないようです。この日は平日でしたが登山者には全く出会うことはできませんでした。福島の山でも福島原発から遠く離れた磐梯山や安達太良山の人気に比べ、原発に近い地方の山々はまだ心理的に厳しく、なかなか山に向かうことができないようです。これからも福島の山々と放射線量の分布・推移などを分析して福島での登山の在り方を考えていきたいと思いました。



9.22 花塚山山頂、右端が和泉さん



9.22 比叢界の鞍部で放射線量測定

この日の夕方、車を飛ばして浪江町の請戸漁港に行ってみました。請戸漁港は原発事故のあと、福島第一原発から 6 キロに位置しているため港に近づくことができませんでした。請戸漁港は「請戸もの」と知られるカレイ、ヒラメなど多くの魚が水揚げされる大きな漁港でした。しかし、2011 年の震災に伴う津波のため、ほとんどの漁船 (96 隻) が失われ、港湾施設は使用不能の状態に陥りました。その後 2019 年に港湾施設、漁港の復旧が完了し、全国に散った漁業者も戻り、請戸漁港での漁業が再スタートを切ったそうです。現在、漁船の数は震災前の 3 分の 1 の 29 隻とか、新しい漁船が請戸漁港に静かに繋がっていました。新しい請戸漁港をみて、今放射性物質を含んだ汚染水の処理水放水が福島県内外で問題になっているこの時期、徐々に進んでいる請戸漁港の復興とその道程の険しさも考えられます。請戸漁港から南に、いつもテレビに流れる映像と同じ福島第一原発の塔などが遠望でき、ただ寂しさが静かに伝わってくるようでした。

9 月 23 日 (土)、レンタカーで浪江町と双葉町を經由して福島空港へ。最初に寄ったのが浪江町の「道の駅なみえ」、2020 年 8 月にプレオープン、2021 年には地場産品販売施設が加わりグランドオープンしました。「道の駅なみえ」はテレビでも報道されたようにシンプルな建物に、大勢の観光客で賑わっていました。浪江町の名物「なみえ焼そば」に浪江町産直の新鮮な野菜や果物がたくさん並んでいました。中川さんに買っていただいた大きなイチジク、違和感なく福島産を美味しく味わいました。福島県内外からの大勢の人、賑わい、活気から間違いなく浪江町の未来はあると思いました。

浪江町から双葉町へ、双葉町の第一原発近くの東日本大震災・原子力災害「伝承館」に寄ってみました。伝承館は2020年に開館、広い空き地に建てられた近代的な建物でした。伝承館では「津波や原子力災害で被災した施設や復興の状況を実際に間近で見ること、被災地を体感でき、展示物と映像から当時の大規模災害の状況とその後の復興過程を学ぶことができる」とパンフレットに書かれていました。館内は災害の始まり、原発事故後の対応、県民の想い、長期化する原子力災害への影響、復興への挑戦の展示のコーナーがあり、詳細な展示物や写真などがリアルで見応えがありました。時間の都合で館内語り部講話（語り部の生の声を聴く）に参加できなかったのが残念でした。伝承館ではじっくり館内を回り、語り部講話にも出てみることも有意義です。やはりどのような災害でも語り部事業を継続して災害を風化させないように伝承すること、また語り部講話を通して参加者が災害の現状と今後の復興に向けての体制を知ること大切。次の福島ではこの伝承館をもう一度訪ねてみたいと思いました。

最後に訪問したのが浪江町の郊外にある「老人憩の家やすらぎ荘」の跡地、震災後放置されたままの宿泊施設で周りは草木に覆われていました。道路沿いのやすらぎ荘入り口には進入禁止の看板と放射線量のモニタリングポストがありました、モニタリングポストでは放射線量は $5.362 \mu\text{Sv/h}$ を示し、更に奥地へ進むと測定器は $10 \mu\text{Sv/h}$ を超えていました。中川さんに「このまま居るとよくない、早く退散を」と言われ、即刻レンタカーで旧やすらぎ荘を離れました。比較的落ち着いてきた浪江町中の郊外には、まだ放射線量で恐ろしい地域があるのだ、と新しい福島の空間に触れたのでした。このやすらぎ荘は以前にも訪問され、放射線量の値はほとんど変化していないそうです。

レンタカーを返却し、福島空港へ。福島空港で今朝購入した福島の地方紙「福島民友」に目を通すと、社会面半分に放射線量に関する記事がありました。この欄は連日掲載のようで、全国主要都市の放射線量、世界主要都市の放射線量に福島の各地の放射線量が細部にまで掲載されていました。この日の記事で、22日付のデータは県北 $0.03\sim 0.28$ 、県南 $0.04\sim 0.11$ 、双葉地方 $0.04\sim 5.15$ 各 $\mu\text{Sv/h}$ となっていました。双葉町の $5.15 \mu\text{Sv/h}$ は小丸多目的集会所で先ほどのやすらぎ荘辺りのような地域と思われます。しかし、掲載地域約300か所の地域は概ね県北・県南のデータと同じようでした。また福島大学T教授のコラムもあり、放射線教室「濃度を管理した上で放出」と題して汚染水の処理水について意見を書かれていましたが、果たしてこの処理水放出の問題はどう考えたらよいのだろうか。国や東電の処理水の放出方針、世界各国の処理水の考え方や対応、福島県漁業者の思いなど、今後私の大きな研究課題となりました。

今回の福島の旅は、福島の放射線被害とその後の復興に向けた町の様子を少しは知ることができました。しかし、今後ももっと福島を知る、福島を調べるという多くの課題を残した旅にもなりました。来年も機会があれば是非福島に行ってみたくて考えました。

提出日 _____

事故一報

提出者	氏名	会員番号	地方連盟	大阪府 勤労者山岳連盟
	団体名	団体番号		

事故者	氏名	会員番号	年齢	性別
------------	----	------	----	----

事故発生日時	年月日	時刻	<input type="radio"/> 有雪期 <input type="radio"/> 無雪期
---------------	-----	----	-----------------------------------------------------

事故発生場所	山域	都道府県
	山名	(標高 メートル)
	場所	

山行の形態	
	手書きの場合は下記いずれかに○
	無雪期登山 積雪期登山 登攀 冬季登攀 沢登り 氷瀑 人工壁 山スキー クロスカントリースキー スノーボード 海外トレッキング 海外登山 訓練

事故の原因	
	手書きの場合は下記いずれかに○
	転・滑落 転倒 落石(落水) 道迷い 病気 凍傷 高度障害 火傷 落雷 雪崩 虫・動植物 荒天 その他

パーティー人数		救助捜索費 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	ココヘリ加入 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
----------------	--	----------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------

事故の状況	
--------------	--

傷病名	
------------	--

交付申請の予定	<input type="radio"/> する <input type="radio"/> しない <input type="radio"/> 未定	全国労山に提出とともに、大阪労山にも提出して下さい。 jikotodoke@googlegroups.com Fax 06-6467-8545
----------------	-----------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

交付申請書	受取人	<input type="radio"/> 基金担当者 <input type="radio"/> パーティーリーダー <input type="radio"/> 会・クラブ代表者 <input type="radio"/> その他		
	送付形式	<input type="radio"/> 書面の郵送 <input type="radio"/> PDFファイルのメール送信		
	送付先	氏名	会員番号	電話番号
		郵便番号	住所	
メールアドレス(メール送付の場合は必須)				

★交付申請は、事故一報が**事故発生日から30日以内**に運営委員会に届いていなければできません。時効で交付資格を失わない為に、いま症状が現れていなくても、また交付の申請をするか判明しない時でも、事故発生の報告をしましょう。FAX 03-3235-4324 メール kikin@jwaf.jp

★**事故一報と共に、会に提出し受理された山行計画書のコピーを添付して下さい。**

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-24 労山基金運営委員会 フリーダイヤル 0120-44-2742(平日10時～18時)

OWAF メーリングリストのご案内

大阪労山の公式のメーリングリスト（以下、OWAF-ML）のご紹介です。OWAF-MLには連盟行事、伝達事項の案内や、各種登山学校や訓練、講習会の案内などが流れています。その他各登山道の状況、アルプスの山小屋情報、各会入山情報など、相互の情報交換の場として利用されています。大阪府連の会員であればだれでも登録できますので是非ご加入ください。

● 登録方法

公式な ML なので、登録は原則として各会でまとめていただいております。各会の登録担当者までご連絡をお願いします。担当が分からない場合は直接登録いただいても構いません。

● 各会登録担当者様へ

各会、代表・事務局長・理事の方は登録必須とさせていただきます。登録担当者を含めて各役職に変更があった場合にもご連絡をお願いいたします。また退会された会員の方のアドレスもご連絡をお願いいたします。



● 登録申請フォーム

<https://ws.formzu.net/dist/S91846322/>

登録申請フォーム

編集後記

10/15 ダイトレ大会の葛城CP担当で大和葛城のキャンプ場に前泊しました。吹田や八尾、きたろうの皆さんと交流しながらの夕食を楽しみました。深夜の雨でテントはぐっしょり、ベンチレーターを開けていたせいでシュラフ類も同じくぐっしょり。しかしなぜか爆睡していました。今年は参加人数も復活の兆し。複数人数で選手として参加されている各会のみなさんには頭が下がります。無事で再開二回目です。今後みなさんの参加をぜひ。（高橋明代）

訃報 下記のとおりお手紙が届きました

当会名誉会長・原水章行氏は去る9月16日逝去いたしました。葬儀、通夜に關しましては同17日・18日家族葬で執り行われました。生前のご厚誼に心より御礼申し上げます。名誉会長逝去後も引き続きご厚誼を賜りますよう宜しくお願いします。

謹んでご連絡申し上げます。当方不手際によりご連絡が遅くなり誠に申し訳ありません。

2023年10月10日 西宮明昭山の会 会長 中川勇夫

今月も各会より会報を送っていただきました。

きたろうニュース（きたろうHC）、にしよど（西淀労山）、ぽんぽん山（高槻）、こもれび通信（山の会こもれび）、福岡県連通信、労山おかやま、やまと友の会、京都労山、噴煙（鹿児島労山）、兵庫労山会報、県連ニュース（和歌山労山）

発行日 2023年（令和5年）10月23日 No.452（11月号）

編集・発行 笠井、園、高橋、中井、中尾、大西